

議第7号

令和2（2020）年度

水道事業会計補正予算書（第3号）

柏 崎 市





1 資 本 的 支 出	1 建 設 改 良 費	赤坂山浄水場 5 拡・6 拡配水 池耐震化工事	千円	千円	千円	令和 2 年度 (2020 年度)	千円	千円	千円
			995,000	—	995,000	277,000	△90,000	187,000	
						令和 3 年度 (2021 年度)	千円	千円	千円
						125,000	90,000	215,000	

(債務負担行為)

第 5 条の 3 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
		千円
松波一丁目地内水道管改良工事	令和 3 年度 (2021 年度)	45,000
関町地内水道管改良工事	令和 3 年度 (2021 年度)	10,000
藤井 (上藤井) 地内水道管改良工事	令和 3 年度 (2021 年度)	100,000
豊町・扇町地内水道管改良工事	令和 3 年度 (2021 年度)	86,000
旧広田地内水道管改良工事	令和 3 年度 (2021 年度)	45,000
善根 (久木太) 地内水道管改良工事	令和 3 年度 (2021 年度)	22,000

(企業債)

第 6 条 予算第 6 条に定めた限度額のうち建設改良工事を次のように改める。

(起債の目的)	(既決限度額)	(補正限度額)	(計)
建設改良工事	1,411,000 千円	△107,500 千円	1,303,500 千円

令和 3 年 (2021 年) 2 月 19 日提出

柏崎市長 櫻 井 雅 浩

令和2（2020）年度水道事業会計

補正予算に関する説明書  
(第3号)

柏 崎 市

(附属書類第1号)

令和2年度(2020年度)柏崎市水道事業会計補正予算実施計画

資本的収入及び支出

		収 入		
款	項	目		既決予定額
				千円
1	資本的収入			1,619,114
	1	企業債		1,411,000
		1	企業債	1,411,000
	5	補助金		50,000
		1	国庫補助金	50,000

		支 出		
款	項	目		既決予定額
				千円
1	資本的支出			2,600,065
	1	建設改良費		1,777,010
		2	改良費	1,543,559

補正予定額	計	備	考
千円	千円		
△ 120,000	1,499,114		
△ 107,500	1,303,500		
△ 107,500	1,303,500		
△ 12,500	37,500		
△ 12,500	37,500		

補正予定額	計	備	考
千円	千円		千円
△ 120,000	2,480,065		
△ 120,000	1,657,010		
△ 120,000	1,423,559	3 浄水施設改良工事	△120,000
		(2) 赤坂山浄水場 5 拡・6 拡配水池耐震化工事	△90,000
		(3) 赤坂山浄水場高圧受電設備改良工事	△30,000

(附属書類第2号)

令和2年度(2020年度)柏崎市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和2年(2020年)4月1日から令和3年(2021年)3月31日まで)

千円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	16,416
	減価償却費	1,702,496
	減損損失	0
	固定資産除却費	39,940
	引当金の増減額(△は減少)	△ 102,192
	長期前受金戻入額	△ 566,937
	受取利息及び受取配当金	△ 101
	支払利息	244,485
	有形固定資産売却損益(△は益)	0
	未収金の増減額(△は増加)	△ 35,752
	前払費用の増減額(△は増加)	23,100
	未払金の増減額(△は減少)	19,437
	たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 17,105
	預り金の増減額(△は減少)	16,596
	前受金の増減額(△は減少)	△ 4,139
	小計	<u>1,336,244</u>
	利息及び配当金の受取額	101
	利息の支払額	<u>△ 244,485</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,091,860
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,721,139
	有形固定資産の売却による収入	0
	無形固定資産の取得による支出	△ 14,000
	無形固定資産の売却による収入	0
	有価証券の取得による支出	0
	有価証券の売却による収入	0
	国庫補助金等による収入	145,856
	貸付金の返還による収入	0
	投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,589,283</u>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入による収入	0
	一時借入金返済による支出	0
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,339,700
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 823,054
	その他の企業債による収入	0
	その他の企業債の償還による支出	0
	建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	0
	建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	0
	その他の他会計借入金による収入	0
	その他の他会計借入金の返済による支出	0
	他会計からの出資による収入	<u>52,824</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	569,470
	資金に係る換算額	0
	資金増加額(又は減少額)	72,047
	資金期首残高	<u>3,020,275</u>
	資金期末残高	3,092,322





(附属書類第3号)

## 継続費に関する調書

(補正前)

款	項	事業名	全 体 計 画						
			年度	年割額	左 の 財 源 内 訳				
					国 庫 補助金	企業債	一般会計出 資金	損益勘定 留保資金	
1	資 本 的 改 良 費	赤坂山浄水場5 拡・6 拡配水池耐震化工事	30 (2018)	千円 103,000	千円 27,833	千円 75,000	千円	千円 167	
			元 (2019)	490,000	68,560	421,000		440	
			2 (2020)	277,000	50,000	226,500		500	
			3 (2021)	125,000	17,837	107,000		163	
			計	995,000	164,230	829,500		1,270	
	支 出	良 費	赤坂山浄水場高圧受電設備改良工事	2 (2020)	100,000		100,000		
				3 (2021)	220,000		220,000		
				計	320,000		320,000		

(補正後)

款	項	事業名	全 体 計 画						
			年度	年割額	左 の 財 源 内 訳				
					国 庫 補助金	企業債	一般会計出 資金	損益勘定 留保資金	
1	資 本 的 改 良 費	赤坂山浄水場5 拡・6 拡配水池耐震化工事	30 (2018)	千円 103,000	千円 27,833	千円 75,000	千円	千円 167	
			元 (2019)	490,000	68,560	421,000		440	
			2 (2020)	187,000	37,500	149,000		500	
			3 (2021)	215,000	30,350	184,500		150	
			計	995,000	164,243	829,500		1,257	
	支 出	良 費	赤坂山浄水場高圧受電設備改良工事	2 (2020)	70,000		70,000		
				3 (2021)	110,000		110,000		
				計	180,000		180,000		

前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末まで の支払義務発 生（見込）額	当該年度支 払義務発生 予定額	当該年度末 までの支払 義務発生予 定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の総 額に対する 進捗率	備 考
千円	千円	千円	千円	千円	%	千円 通次繰越 10,000
93,000	93,000		93,000		9.3	
	500,000		500,000		50.3	
		277,000	277,000		27.8	
				125,000		
93,000	593,000	277,000	870,000	125,000	87.4	
		100,000	100,000		31.3	
				220,000		
		100,000	100,000	220,000	31.3	

前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末まで の支払義務発 生（見込）額	当該年度支 払義務発生 予定額	当該年度末 までの支払 義務発生予 定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の総 額に対する 進捗率	備 考
千円	千円	千円	千円	千円	%	千円 通次繰越 10,000
93,000	93,000		93,000		9.3	10,000
	479,316		479,316		48.2	20,684
		207,684	207,684		20.9	
				215,000		
93,000	572,316	207,684	780,000	215,000	78.4	
		70,000	70,000		38.9	
				110,000		
		70,000	70,000	110,000	38.9	

(附属書類第4号)

債務負担行為に関する調書

(補正後)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	企業債
松波一丁目地内水道管改良工事	千円 45,000			令和3年度 (2021年度)	千円 45,000	千円 45,000
関町地内水道管改良工事	10,000			令和3年度 (2021年度)	10,000	10,000
藤井(上藤井)地内水道管改良工事	100,000			令和3年度 (2021年度)	100,000	100,000
豊町・扇町地内水道管改良工事	86,000			令和3年度 (2021年度)	86,000	86,000
旧広田地内水道管改良工事	45,000			令和3年度 (2021年度)	45,000	45,000
善根(久木太)地内水道管改良工事	22,000			令和3年度 (2021年度)	22,000	22,000

(附属書類第5号)

令和2年度(2020年度)柏崎市水道事業予定貸借対照表(当年度分)

(令和3年(2021年)3月31日)

資 産 の 部

(千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産	80,101,344		
減価償却累計額	<u>△ 37,911,345</u>	42,189,999	
(2) 無形固定資産		<u>18,402</u>	
固定資産合計			42,208,401
2 流動資産			
(1) 現金及び預金		3,092,322	
(2) 未収金		217,439	
貸倒引当金		△ 668	
(3) 貯蔵品		29,608	
(4) その他流動資産		<u>2,000</u>	
流動資産合計			<u>3,340,701</u>
資産合計			<u><u>45,549,102</u></u>

負 債 の 部

(千円)

3	固定負債		
	(1) 企業債	14,977,984	
	(2) 引当金	<u>777,588</u>	
	固定負債合計		15,755,572
4	流動負債		
	(1) 企業債	845,493	
	(2) 未払金	819,063	
	(3) 引当金	23,661	
	(4) 預り金	70,930	
	(5) その他流動負債	<u>2,000</u>	
	流動負債合計		1,761,147
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	27,998,125	
	(2) 収益化累計額	<u>△ 14,955,401</u>	
	繰延収益合計		13,042,724
	負債合計		<u>30,559,443</u>

資 本 の 部

(千円)

6	資本金		13,987,425
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 補助金	1,873	
	イ 受贈財産評価額	<u>28,868</u>	
	資本剰余金合計		30,741
	(2) 利益剰余金		
	ア 建設改良積立金	940,837	
	イ 当年度未処分利益剰余金		
	繰越利益剰余金	4,240	
	その他未処分利益剰余金変動額	10,000	
	当年度純利益	<u>16,416</u>	
	利益剰余金合計	<u>971,493</u>	
	剰余金合計		<u>1,002,234</u>
	資本合計		<u>14,989,659</u>
	負債資本合計		<u>45,549,102</u>

(附属書類第6号)

地方公営企業法施行規則第35条の規定による会計に関する書類の注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産のうち、短期間で消耗する貯蔵品については、低価法によらず移動平均法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法

イ 主な耐用年数

地方公営企業法施行規則別表第2号(第14条及び第15条関係)による。

(3) 引当金の計上方法

ア 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当該年度末水道事業会計に配賦されている職員の退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、回収不能見込額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

2 予定貸借対照表に関する注記

(1) 後年度に一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

令和2年度(2020年度)予定貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち一般会計が負担すると見込まれる金額は、579,501千円である。

(2) 引当金の取崩額に関する事項

ア 退職給付引当金の取崩し

令和2年度(2020年度)において、退職手当60,446千円を支給する見込みのため、退職給付引当金60,446千円を取り崩した。

イ 賞与引当金の取崩し

令和2年度(2020年度)において、期末手当及び勤勉手当61,722千円を支給する見込みのため、賞与引当金23,264千円を取り崩した。

### 3 リース契約により使用する固定資産に関する注記

#### (1) リース取引の処理方法に関する事項

リース料総額が3,000千円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

#### (2) リース会計に係る特例措置に関する事項

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

#### (3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	4,339千円
1年超	3,616千円
計	7,955千円

### 4 その他の注記

#### (1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年(2014年)3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

#### (2) みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年(2014年)3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年(2014年)3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いた全ての資産(ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかでない資産は、除く。)を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。